



2024年2月9日

各位

上場会社名 古河機械金属株式会社  
代表者名 代表取締役社長 中戸川 稔  
(コード番号 5715 東証プライム)  
問合せ先責任者 取締役上級執行役員 経営企画部長 今野 光一郎  
(TEL 03-6636-9501)

### 政策保有株式の縮減目標設定に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、政策保有株式<sup>\*</sup>の縮減目標の設定について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、2023年5月に公表いたしました「中期経営計画2025」において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組みを拡充・強化しており、その一環として、「政策保有株式の縮減に関する方針」を定めています。具体的には、個別の銘柄ごとに、その保有目的、保有に伴う便益やリスクが資本コストに見合っているか、また同時に定性面、定量面からの総合的な判断を含め精査し、保有の必要性が認められなくなった銘柄は適宜売却を行うなど、縮減に努めています。

今般、政策保有株式の縮減目標を設定することで、縮減を更に加速させ、資本効率性の改善を図るとともに、「持続的な成長と中長期的な企業価値の向上」の実現に努めていきます。

記

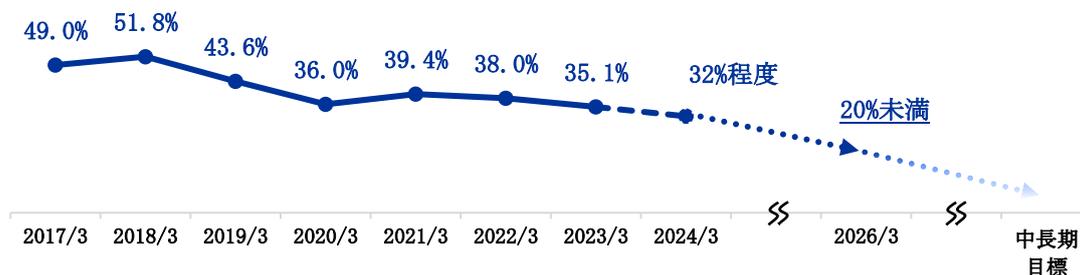
#### 1. 縮減目標

政策保有株式の連結純資産に対する比率：2026年3月末までに、20%未満まで縮減

#### 2. 縮減により生じる資金の活用

中長期的な企業価値向上に向け、資本効率を意識しながら、M&A等の非連続な成長のための投資、非財務資本への投資（研究開発、知的財産、人的資本、DX）、株主還元（配当金、自己株式の取得）等に活用していきます。

#### 3. 政策保有株式の縮減イメージ



政策保有株式の連結純資産に対する比率は、2018年3月末で51.8%でしたが、2023年3月末では35.1%となりました。2023年度においても8銘柄（30億円規模）の売却を予定しており、2024年3月末の比率は32%程度まで低下する見込みです。更に、2026年3月末までに、20%未満とすることを目指し、縮減に努めていきます。

#### ※政策保有株式

保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の連結貸借対照表計上額（非上場株式を含むが、非連結子会社および関連会社に対する株式を除く。）+みなし保有株式

以上